



板橋区景観賞 受賞

大きなシンボルツリーでまちの
景観に貢献した事例

プラウド志村坂上サンクアージュ

野村不動産株式会社／株式会社長谷工コーポレーション

所在地：板橋区志村 1-19-24

竣工：2014 年 3 月

区を東西に横断する緑豊かな武蔵野台地の崖線にあたる事務所跡地に建設された 9 階建て、75 戸の共同住宅である。

建設地は、都営三田線の志村坂上駅に近く、付近には豊かな緑と自然の湧き水から成るポート池を有する見次公園がある。

エントランス付近には、シンボルツリーとなる高木や季節感を感じられる多様な中低木の植栽を行うことで、周辺の緑との連続性を確保しつつ、石積調のタイルや生垣など、外構デザインの工夫により、うるおいのある街並みの形成に努めている。

また、駐車場や駐輪場は、道路からの見え方に配慮した配置とするとともに、生垣などの植栽により、通りから直接見通すことのできない工夫を施すとともに、敷地内の緑化に努めている。

さらに、建物の外観は明るい暖色系の色彩を基調としながら、低層部の外壁の素材や色調に変化を加えたり、格子手すりやガラス手すりを採用することにより、建物の分節化を図り、デザインが単調にならないよう変化を持たせる意匠とし、周辺景観との調和に努めている。

見次公園側の植栽は、地域の歴史や自然を尊重し、崖線の緑の再生に寄与するような樹種の選定に取り組んでいる。